

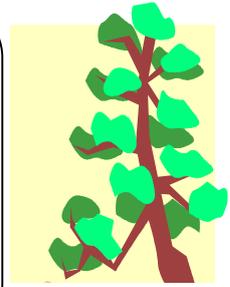


学校だより

令和4年10月14日

わかまつ

小松市立稚松小学校 校長 肩 恭子



あたたかい、

応援ありがとうございました！



10月4日（火）、午前の半日ではありましたが、保護者の方に観覧していただける運動会を無事開催することができました。最後まで、あたたかい応援ありがとうございました。子ども達はとても満足した表情をしていました。

3年 フライシートルー【合わせて つないで 運ぼう！】



「魔法のじゅうたん」ならぬブルーシートに「魔法のランプ」ならぬ「ボール」をのせて運びました。

先にゴールした赤団が最後まで頑張る白団にエールを送っているほほえましい光景が見られました。

2年 玉入れ【みんなで踊ろう！チッコリ玉入】

ガーナ民謡と言われている子供の遊び歌「チッコリ」の曲に合わせて、かわいいダンスを踊ってから行う玉入れです。

白団応援団が、2年生に合わせて一緒に踊りながら、声援を送っていました。2年生もかわいかったですが、6年生も負けなくらいかわいかったです。



全校 応援【一緒に健芽～心をあわせて～】

赤団



コロナ禍のなかでは、力いっぱい声を出しての応援とはいきませんでした。が、運動会の一つの花、応援合戦ができたことを本当にうれしく思っています。

放課後も残って練習を重ねた5・6年生の応援団の子を中心に、全校が心を合わせて応援合戦を繰り広げていました。

「運動会が戻ってきた。」と感動した瞬間でした。

白団



3・4年 民舞 【踊れ！稚松っ子ソーラン】

一つ一つの動作、目線、鳴子の音、合わせることで力強さが伝わってきました。



1・2年 リズム 【わかまつリズム】

つつい、体が動いてしまう保護者の方もいらっしまったのではないのでしょうか。伝統のわかまつリズム。1・2年生がしっかりと引き継ぎました。



(次号に続きます)